

## スポット情報

### イタリア：ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック・パラリンピック開催に伴う注意喚起

（以下、本文）

1 2月6日から2月22日までの17日間、イタリアのミラノ及びコルティナ・ダンペッツォにおいて第25回オリンピック冬季競技大会（2026/ミラノ・コルティナ）が開催されます。また、3月6日から3月15日までの10日間、ミラノ・コルティナ 2026 パラリンピック競技大会が開催されます。

#### 2 安全に関する注意

##### （1）一般治安

イタリアは世界中から多くの観光客が訪れる地であり、観光客を狙った犯罪も多く、邦人の被害も後を絶ちません。被害の多くは、現金や貴重品を狙った窃盗犯罪です。そのため、周囲の状況や手荷物などに十分注意を払い、防犯対策を講じる（例：ひったくりやスリ等被害防止のため、持ち物（リュックサックなど）を前に抱えるように持ち、貴重品は身体から離さず、電車の網棚等に放置しない）ことで、防げるケースもあります。

イタリアにおける防犯対策については、海外安全ホームページに掲載の安全対策基礎データ（イタリア）の該当部分（「犯罪発生状況、防犯対策」）をご参照ください。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure\\_153.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_153.html)

##### （2）テロ等

欧米では、近年、警備や監視が手薄で一般市民が多く集まる場所（ソフトターゲット）を標的としたテロが頻発しています。これらは組織とのつながりが薄い単独犯によるテロが多く、事前の取締りが難しいことが特徴です。

また、2023年10月以降、中東情勢を受け、イスラム過激派組織は声明等により、イスラエル関連施設（大使館含む）、西側諸国関連施設（大使館含む）、宗教施設、ナイトクラブ等を標的にするよう繰り返し呼びかけています。

イタリアには、多くの観光客が集まる大聖堂等の歴史的建造物や広場、宗教関連施設、ターミナル、地下鉄、空港、イベント会場及びサッカースタジアム等が所在し、イタリア当局による車両進入防止用の車止めの設置やイベント時の手荷物検査などが実施されています。スタジアムやイベント会場の付近といった不特定多数の人が集まる場所では、細心の注意を払い、滞在時間を可能な限り短くする、避難経路をあらかじめ確認し

ておく等の安全対策を講じてください。また、不審な人物を目撃した場合は、速やかにその場を立ち去るなどして、安全確保に努めてください。

テロ等に関する安全対策については、海外安全ホームページに掲載の「海外旅行のテロ・誘拐対策」をご参照ください。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_153.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_153.html)

### (3) デモ等

イタリアでは、週末を中心に親パレスチナ団体、環境団体、労働団体などによるデモや集会が各地で実施されています。大会に際しては国際的な注目を利用するため、活動が活発化する可能性があります。デモ等は多くの場合、平穏に行われますが、過激化して負傷者や逮捕者が出る事例もありますので、デモ隊や群衆には近づかず、身の安全を最優先に行動してください。

### (4) 自然環境・災害

山岳地域では、天候（雪・風・日差し）が急変しやすく、十分な防寒対策が必要です。また、雪崩等の自然災害のリスクもあるため、気象情報や現地当局、大会運営等からの注意喚起をこまめに確認し、立入規制や指示には必ず従うようにしてください。

## 3 交通規制・交通機関に関する注意

大会が終了するまでの間、競技会場付近を中心に、道路の立入・通行規制、一部地下鉄駅の封鎖等大規模な交通規制が実施されます。

また、平常時に比べ、交通機関の混雑・道路の封鎖や渋滞等も頻繁に発生する見込みですので、時間的に十分な余裕をもって行動してください。

## 4 「たびレジ」等への登録

### (1) 登録先はこちら

「たびレジ」 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

「在留届」 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

(2) 海外へ渡航する際は、忘れずに「たびレジ」（滞在期間が3か月未満の場合）への登録、または「在留届」（滞在期間が3か月以上の場合）を提出してください。これにより、滞在先の最新の治安・安全情報等について、日本の在外公館（例：イタリアの場合、在イタリア日本国大使館または在ミラノ日本国総領事館）が発信する日本語のメールを受け取ることができます。登録した情報は、現地で大規模な事件や事故、自然災害等が発生した場合の安否確認を行う際にも利用されます。「たびレジ」については、安全情報の受け取り先として、海外に渡航しないご家族・同僚等のメールアドレスも登録

できます。

(3)「在留届」の提出後、登録いただいた情報（住所、電話番号、メールアドレス等）に変更が生じたとき、または日本への帰国や第三国へ転居する際には、必ず帰国・転出届を提出してください。

(4) 海外旅行中、たとえ万全の注意を払っていても、事件や事故に巻き込まれる可能性はないとは限りません。また、健康に自信があっても、海外では日本と違う環境でのストレスや疲労により、思いがけない病気にかかる可能性もあります。列車やバスなどの交通事故にも、いつどこで巻き込まれるかもわかりません。

こうした予期できないトラブルに備え、海外旅行保険には加入しておくことをおすすめします。実際、海外旅行保険に加入していなかったために、病気やケガ、盗難被害などにより多額の損害を被った日本人旅行者は数多くいます。

## 5 在ミラノ日本国総領事館ホームページ（オリンピック・パラリンピック関連情報）

在ミラノ日本国総領事館のホームページでは、オリンピック・パラリンピック期間中の治安・安全情報を中心とした特設ページ「ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック・パラリンピック ～皆様の安全な滞在のために～」を設け、各種情報を発信していますので、ご参照ください。

[https://www.milano.it.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/2026\\_winter\\_olympics\\_paralympics\\_special.html](https://www.milano.it.emb-japan.go.jp/itpr_ja/2026_winter_olympics_paralympics_special.html)

（問い合わせ先）

### ○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902、2903

（外務省関連課室連絡先）

○領事局 海外邦人緊急事態課（政情不安、自然災害、テロ等の緊急事態）

○領事局 海外邦人安全支援室（緊急事態以外の個別的な一般援護）

電話：（代表）03-3580-3311

（現地在外公館連絡先）

### ○在イタリア日本国大使館

電話：06-487-991（海外からは+39-06-487-991）

メール : consolare@ro.mofa.go.jp

ホームページ : [https://www.it.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.it.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

○在ミラノ日本国総領事館

電話 : 02-624-1141 (海外からは +39-02-624-1141。日本と異なり、海外からでも市外からでも、市外局番の0は必ず入れてください)

メール : info@ml.mofa.go.jp

ホームページ : [https://www.milano.it.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.milano.it.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)